

くらし部会

施設入所者の地域生活への移行【平成29年度】伊賀市障がい福祉計画 重点目標 進捗管理 (PDCAサイクル)

新しい計画の策定  
(次年度取り組みに反映させ)

年度 月	平成29年度												目標値		
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			H27	H28	H29
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	0	1	4	
<b>【計画を立てる】</b> 【目標】 ①本人・家族の地域移行に対するイメージ作り ②地域移行に向けての課題抽出と支援者の連携強化  【目標に近づくための手順】 ・本人・家族向けの地域資源見学会の開催 ・出前DVD上映会等、本人・家族向けに情報提供の機会を設ける ・これまでに作成したツールを活用し、本人・家族の地域移行に対する意向を確認する。	数値計画 コア会議とワーキングを同一日程で開催する→ 5/9 リーダー打ち合わせ 5/30 第1回 コア会議+ワーキング														
<b>【実行・実施する】</b>  3つのWGで始動 意向聴き取りWG 情報提供WG 資源見学会WG  聴き取りマニユアルの完成 ・補完資料作成 ・10分スライドの素案作成  6人参加。1人は移行の方向だが、残り5人をどうしていくのか。ふりかえり。	5月より始動  聴き取り調査について始動  7/28 成美 8/9 梨丘園 8/18 成峯 8/22 はなの 毎回ふりかえりを行う  資源見学会について始動  11/6 バスツアー最終確認 11/8 GH見学会① 11/9 GH見学会② 12/8 研修会 80人参加 研修会テーマ「ここがいいのかここがいいのか」														
<b>【評価・検証する】</b> ★できたこと ・本人・家族への聴き取り ・情報提供 ・ツール作成  ●できていないこと ・聴き取りの本格実施 ・くり返す必要性	仮説を共有 ・私達は本当に本人の想いを聴き取れていないのではないか ・当事者は情報弱者ではないのか ・地域の資源不足  研修チーム始動 (三重県当事者PJとの協) モデル的ではあるが、全施設で聴き取りができた 声を聴くことができた初のとどろき!!  参加者と感想を共有 ・実際に体験したい ・費用の問題 ・医療的ケア ・夜間体制などなどの声が当事者から出てきた 当事者PJと連携することで当事者の目線でのメッセージをもらえる。 GWのスキル向上 地域を知る現状を知る 連携して本人をしっかり見立てる														
<b>【改善する】</b> 来年度につなげること ・家族の賛成を得づらい ・家族の不安を解消 ・家族に関する説明会 ・65才問題  実数1を出すのか?	仮説の検証 ・知っているつもりだったが知らなかった ・今回作成したツールの見直し ・1回の聴き取りではなかなか思いを話せない (双方の経験不足)  課題 ・24サポート環境面 ・情報が届いていない ・家族はどこで生活しても、本人の幸せを願っている。施設を出ることに対して本人よりも不安が強い。 などなど  ・皆で想いを共有できた ・年に1回話しできる ①本人へのアプローチの継続 ②家族へのアプローチ ③体験の機会の検討 (情報提供, 不安軽減) ・今回聞き取った想いをどう現実につなげていくのか 聴き取りの本格実施をできるのか														
実績の進捗状況	実績												実績値		
	1												H27	H28	H29
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			1	0	1
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			

コアと一緒に話し合うことでスムーズに話し合えた

研修会テーマ「ここがいいのかここがいいのか」

地域を知る現状を知る

連携して本人をしっかり見立てる

①本人へのアプローチの継続  
②家族へのアプローチ  
③体験の機会の検討 (情報提供, 不安軽減)

・今回聞き取った想いをどう現実につなげていくのか

聴き取りの本格実施をできるのか